

明日も元気で来いよ！

5月 さわやかな季節になりました

連休も
終わり、久

しぶりに子ども達の元気な笑顔が、学校に戻ってきました。大きな事故もなく、無事に連休を過ごしてくれてホッとしています。各ご家庭でのご協力ありがとうございました。

さて、連休中の5日（子どもの日）は、二十四節気の立夏でした。季節は、これから夏に向かいます。陽ざしはすでに夏を思わせる日もありますが、朝夕は、さわやかな風が心地よい季節です。まぶしい青空が、気持ちまで元気にしてくれるような気がします。

5月の玄関掲示は、ハルジオンとモンシロチョウが題材です。

ハルジオンとよく似た花にヒメジョオンがあります。ヒメジョオンは、これから夏の訪れとともに街中や野山のいろんなところで、白く、花芯の黄色い花を咲かせます。

一方、ハルジオンは、春咲きで、白い花ばかりでなく、ピンクやうす紫のものもあるそうです。咲く前のつぼみがうつむいていてしおらしく、そのことに親しみを感じる人も多いようです。（参考：柳宗民の雑草ノオト ちくま学芸文庫）

校舎増築工事に伴い、玄関ホールも改築されます。現在の位置での掲示は、これで最後になります。私が本校に着任してから6年目の春です。長い間、玄関掲示をご覧いただきありがとうございました。6月からは、多目的室前で、少し小さな掲示となります。大きさはかわりますが、精一杯、心をこめて制作します。どうぞ、6月もお楽しみに。

あんなところに マツバウンラン

第2号でマツバウンランが中之島図書館の植え込みに咲いていることを紹介しました。安田先生からは、市役所の



の南側にもあると教えていただきました。その後、中央公会堂前の広場にもみつけました。何気なく歩いている道でも、気をつけてみると、思わぬところに咲いているのだなあ・・・とっていました。

そんな最中、屋根の上に咲いているのをみつけました。老松通



りを東から通学してくる子どもたちが東門に向って右折する交差点の南側にあるお宅の屋根です。登校指導のためにその交差点に立っていて、ふと見上げたときに見つけました。なんだか、とてもうれしくなりました。

1年前までは、その存在も名前も知らなかった花です。偶然にそのかわいい姿を見つけ、名前を調べました。たった一つの花の名前を知っただけで、自分の世界が広がったように思います。子ども達にも、そんな経験をさせてやりたいものです。

5月8日 「いじめについて考える日」

大阪市では、5月の大型連休明けの月曜日（今年は5月8日）を「いじめについて考える日」とし、いじめを許さない学校づくりに取り組んでいます。本校でも、その方針に沿って、全校朝会で校長が講話し、各学級でも担任から指導しました。以下に校長講話の概要を紹介します。ご家庭でも話題してください。また、何か気になること、心配なことがあれば遠慮なくお知らせください。

2日の全校遠足では、

年上の人たちが年下の子ども達の面倒をよく見て とても優しくしていた。

毎日の たてわり清掃 でも そういった優しい行動がたくさん見られている。

このように 本校の子ども達は 「人に優しくできる」ことが ひとつの持ち味だ。

今日は 「いじめについて考える日」

いじめ とは、 人のいやがることをすること。

直接そんなことをするのはもちろんだが、そんなことを まわりで黙って見ている人も おなじ。

だまってみていることも いじめ。

西天満の子ども達は 「人に優しくできる」。人のいやがることをする人は いない。

でも、知らないうちに 人の嫌がることをしてしまっていることがあるかもしれない。

そんなときは、周りにいて気づいた人が やさしく そっと 注意してあげてほしい

それでも どうしても 解決しないときは 先生や家の人に相談しよう。

西天満の子ども達は いじめをしないということは もうできている。

だから、もう少し むずかしいことにチャレンジしてほしい。

人が喜んでくれることを進んでしよう

気持ちよく 大きな声で あいさつする。

笑顔で人と接する。

困っている人がいたら声をかける。

そっと助けてあげる。ゴミをひろう

乱れたスリッパをそろえる

西天満の子ども達ならできる

人が喜んでくれることを進んでしよう。